

第1回学校運営協議委員会

日時 令和7年6月19日(木) 15:30~17:00

場所 日野第一中学校会議室1

出席者 谷和彦 松岡敬明 伊野直美 池田恵美子 下田圭子 篠原仁美 早川隆俊 小川真由美
和田栄治 越山剛 緒方翔太 加藤裕保 桶田大樹 阿部哲也

1 校長挨拶

2 学校評議員の委嘱及び自己紹介

3 会長・副会長・地域コーディネーターの選任

会長 谷和彦 副会長 篠原仁美 地域コーディネーター 伊野直美

4 学校運営協議会会長挨拶

5 学校経営方針等について

(1) 学校経営方針について

校長より説明

複数担任制について質問

谷 : 日野市内で複数担任制をとっている学校はあるのか。

和田 : 四小と七小で行っている。

池田 : 思春期の子供にとっては相談しやすい先生、そうではない先生がいるので、良いと聞いている。

学校運営協議会の回数について質問

谷 : 他の学校ではもっと頻繁に行っているが、年3回でよいか。

和田 : 適切であると考えている。

谷 : その方向でお願いしたい。

(2) 学校重点計画について

校長より説明

(3) 学校組織について

日本語通訳について質問

松岡 : 日本語通訳がいるということは、それを必要とする生徒がいるということか。

和田 : 中国から来た生徒が一人いる。週2時間活用している。

(4) 学校予算について

校長より説明

谷：新聞は今までどのように活用していたか。

和田：新聞は子ども用新聞を含め図書室に置いていたが、生徒が新聞を読む実態については不明である。

谷：削減とのことだが、残念である。先生方の意見はどうか。

桶田：予算削減につき仕方ないと思う。インターネット等で代用している。

下田：なぜ教育予算が減らされるのか。また、不登校対応に対する予算は必要経費と考えるが、どうなっているのか。

和田：予算の出所が都と市に分かれているものがある。都が費用を出さなくなった場合は市としても出なくなってしまうことがある。

谷：パソコンの使用頻度が増えれば故障も増えるとのことだったが、予算的に問題はないのか。

加藤：予算が無くなれば、修理はできないので、現在30台ほどの修理待ちである。生徒のパソコンの使用について支障がないわけではないが、使えるものは生徒に使うようにしている。

(5) 教育活動の特色について

加藤より説明

篠原：単元テストについて一年間やってみての実感は

加藤：机に向かう時間は増えている。また、単元テスト結果もよくなっていると感じられる部分はある。

谷：ネットワーク接続について昨年度課題があったが、その後はどうか。

越山：現在対応中で、業者により調査と原因究明を行っているところである。

(6) 生活指導について

桶田より説明

(7) 進路指導について

緒方より説明

今年度の学校経営方針について拍手をもって承認となった。

6 学校運営協議会について

校長より説明

7 今後の日程について

第2回 11月21日(金) 15:30～ 第3回 2月20日(金) 15:30～